



ASSESSMENT OF TECHNOLOGY  
FOR BUILDING CONSTRUCTION  
GBRC FOUNDATION

GBRC 性能証明 第 10-19 号

## 建築技術性能証明書

技術名称：DS ネジカプラー梁 TR スキップ工法  
ー主筋継手に横補強筋を配置しない機械式梁主筋継手工法ー

申込者：ダイワスチール株式会社 代表取締役社長 武 英雄  
大阪府大阪市北区堂島一丁目 6 番 20 号

技術概要：本技術は、主筋継手を配置した鉄筋コンクリート（RC）梁について、主筋継手を配置しないとして求めた横補強筋の組数と 1 組の本数の積で表される全横補強筋を、主筋継手以外の範囲のみに均等に配置する梁主筋継手工法である。本工法で用いる DS ネジバー機械式継手は、A 級継手の性能判定基準を満足するとともに、鉄筋コンクリート梁においてカプラー全長または両側のナットを含めた全長と同じ長さの異形鉄筋（DS ネジバー）の付着強度と同等の支圧強度を有する。また、主筋継手カプラーに横補強筋を配置しなくても、本工法設計指針に従い設計した RC 梁は、設計で要求される終局耐力、変形性能などの構造性能を有することを実験で確認している。

開発趣旨：従来工法による RC 梁では、機械式継手カプラーにも横補強筋が配置され、同横補強筋位置でのかぶり厚さの確保のために、主筋位置が梁断面の内側に寄り、耐力が減少するなど、構造性能確保の点で問題が生じる。本工法は、これらの問題点の解消を意図して開発されている。

当財団の建築技術認証・証明事業実施要領に基づき、上記の性能証明対象技術の性能について、下記の通り証明する。

平成 22 年 12 月 2 日

財団法人 日本建築総合試験所  
理事長 辻 文 三



記

証明方法：申込者より提出された下記の資料により性能証明を行った。

DS ネジカプラー梁 TR スキップ工法「性能証明のための説明資料」  
この資料には、本技術の目標性能を確認した実験資料がまとめられている。この資料のほかに、「DS ネジカプラー梁 TR スキップ工法 設計指針」が提出されている。

証明内容：申込者提案工法で用いる DS ネジバー機械式継手は、鉄筋コンクリート梁においてカプラー全長または両側のナットを含めた全長と同じ長さの異形鉄筋（DS ネジバー）の付着強度と同等の支圧強度を有し、本工法による鉄筋コンクリート梁は、長期荷重時に使用上支障を来さずひび割れおよび短期荷重時に修復性を損なうひび割れを起こさず、本工法設計指針に定められた終局耐力および変形性能を有すると判断される。

## 建築技術性能認証委員会委員

委員長	松井千秋	九州大学	名誉教授
副委員長	窪田敏行	近畿大学理工学部	特任教授
委員	伊藤淳志	関西大学環境都市工学部	准教授
”	内田直樹	(財)熔接研究所	理事
”	大野義照	大阪大学	特任教授
”	金子佳生	京都大学大学院工学研究科	教授
”	桑原進	大阪大学大学院工学研究科	准教授
”	甲津功夫	大阪大学	名誉教授
”	小林克巳	福井大学大学院工学研究科	教授
”	菅野俊介	広島大学	名誉教授
”	鈴木祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構	教授
”	田才晃	横浜国立大学大学院工学研究院	教授
”	田中哮義	京都大学防災研究所	教授
”	田中剛	神戸大学大学院工学研究科	准教授
”	谷川恭雄	名古屋大学	名誉教授
”	富永晃司	広島大学	名誉教授
”	中塚侑	大阪工業大学工学部	教授
”	平石久廣	明治大学理工学部	教授
”	三谷勲	神戸大学	名誉教授
”	南宏一	福山大学工学部	教授
”	山崎雅弘	岡山理科大学総合情報学部	教授
”	井上一朗	(財)日本建築総合試験所 試験研究センター	センター長
”	益尾潔	(財)日本建築総合試験所 試験研究センター	審議役
”	永山勝	(財)日本建築総合試験所 試験研究センター	部長

## DS ネジカプラー梁 TR スキップ工法

—主筋継手に横補強筋を配置しない機械式梁主筋継手工法—

## 評価専門委員会委員

主査	窪田敏行	近畿大学理工学部	特任教授
委員	岸本一藏	大阪大学大学院工学研究科	准教授

## 建築技術性能証明 評価概要報告書 追補

性能証明番号：GBRC 性能証明第 10-19 号

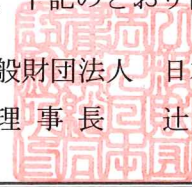
建築技術の名称：D S ネジカプラー梁 T R スキップ工法

－主筋継手に横補強筋を配置しない機械式梁主筋継手工法－

標記概要報告書の内容の一部に修正を要する箇所がありましたので、下記のとおり修正いたします。

平成 24 年 4 月 10 日

一般財団法人 日本建築総合試験所  
理事長 辻 文 三



訂正内容		社名変更		
章・節		頁	変更前	変更後
Ⅲ 技術資料	設計指針	<ul style="list-style-type: none"><li>・設計-1 【解説】上から 4、5 行目</li><li>・設計-5 下から 2,7 行目</li><li>・設計-6 枠内、上から 3,4 行目</li><li>・設計-7 枠内、上から 6 行目、 【解説】上から 2,4 行目</li><li>・設計-9 枠内、上から 2 行目</li></ul>	ダイワスチール(株)	J F E 条鋼(株)